

館山

会議所だより

会議所は企業の要、地域の灯

2013 4

会員数 993 名

●昭和51年7月10日 第3種郵便物認可 ●平成25年4月10日発行(毎月1回10日発行) 第544号 ●発行所/館山商工会議所 ●編集発行責任者/専務理事 山本佳幸 ●〒294-0047 千葉県館山市八幡 821 ●TEL0470-22-8330 FAX0470-23-4011 ●印刷所/株式会社 集賢舎 ●定価 1部 20円(購読料は会費に含まれています)



里見桜まつり(平成25年3月30日開催)

第99回通常議員総会開催

平成 25 年度当所予算は 1 億 1,153 万円

LOBO 2 月結果

業況 DI は改善が続く 仕入価格上昇に懸念も

経済底流を読み解く

2012 年は最大の貿易赤字

観光行事運営委員会開催

平成 25 年度・平成 26 年度観光行事日程決まる

青年部の窓

商工会議所青年部連合会とは何か? 勉強会開催

まちの視点

小さな店こそソーシャルメディア

無担保、無保証人、低利子で融資

～マル経融資制度～

利子補給(1%) 制度が利用できます!

マル経融資制度は、小規模事業者の皆様の経営改善に必要な事業資金を館山商工会議所の推薦により「(株)日本政策金融公庫」から借りられる国の制度です。

担保、保証人	不 要
保証協会の保証	不 要
貸付限度額	1,500 万円
返済期間	10 年以内 (*運転資金は 7 年以内)
利 率	年 1.65% (平成 25 年 4 月 1 日現在)
融 資 対 象	小規模事業者：従業員 20 人以下 (商業、サービス業は 5 人以下)

※ご利用の際には各種要件がございますのでお問い合わせください。☎ 22 - 8330

第99回通常議員総会開催 平成25年度当所予算は1億1,153万円

当所第99回通常議員総会が3月25日(月) 商工会館で開かれ、平成25年度の事業計画や収支予算などの議案が慎重審議され、承認されました。新年度の事業計画の概観は以下のとおり。

昨年のわが国経済は、エコカー補助金等の政策効果で緩やかに回復してきたが、後半には、欧州政府債務危機に伴う世界経済の減速、円高や日中関係の悪化で弱含みに転じた。12月の衆議院総選挙による政権交代を経て、新政権の経済政策への期待による円安・株高などを受け、景気下げ止まりの兆しも見えてきた。

県南地域においては、市内の半導体製造工場2社の閉鎖・撤退発表があった。2社による離職者は744人になる見込みであり、当該企業からの「社員の地元再就職支援要望」を受け、会員事業所はもとより近隣商工会議所への再就職協力の依頼を実施。本年度も引き続き再就職支援により、人口の流出防止に寄与していきたい。

館山市の利子補給制度のついた「小規模事業者経営改善資金融資(マル経) 制度」についても、より一層周知に努め会員事業所の資金調達需要に応えたい。

4月には圏央道東金JCTー木更津IC間が開通し、首都圏からの内房地区へのアクセスは飛躍的に向上する。館山・君津・木更津の3商工会議所が協力し、内房地域の特性を活かした広域連携による着地型観光振興事業を推進したい。

また、平成25年度は館山商工会議所創立60周年を迎える。人口の減少や高齢社会の進展など館山市経済を取り巻く課題が山積する中で、行政との連携をより強固にして、安全・安心なまちづくりや地域福祉の増進にも積極的に寄与していきたい。

重点事業としては、①館山駅周辺及び中心市街地活性化については、商業者サイドの意見の調査分析等を踏まえ、具体的な活性化策を検討。②会員増強を強力に実施するとともに、部会構成の見直しに取り組み、部会活動の活性化を図る。③商工会館について防衛施設周辺民生安定施設整備事業実施による整備を推進。④進出企業と地域社会の共生を目指すための「仮称 館山市産業振興条例」制定の促進。⑤館山バイパスやJR快速電車を含む交通網の整備促進を図る。会議所活動の源泉は、すべて会員事業所の協力から生まれる。会員増強・共済事業推進により財政基盤を強化し、本年事業に取り組んでいきたい。実施事業計画は以下のとおり。

1. 地域開発の促進

(1) (仮称) 船形バイパス、地域高規格道路館山・鴨川道路具体化促進、道路構造の検討

(2) 南房パラダイス利活用の検討
(3) 東京湾アクアラインの恒久的な料金引下げ実現

(4) 中心市街地活性化の促進、館山駅周辺ならびに幹線市

道10001号線(市役所裏側道路)他幹線道路の改良、整備の促進

(5) 特定地域振興重要港湾館山港の整備促進(小型栈橋設置)
(6) 館山湾海岸環境整備事業(ビーチ利用促進モデル事業)の促進

(7) 史跡、景観地の整備促進、景観条例制定の提案検討
(8) 観光立市たてやま実現によ

2. 総括的事業

る経済活性化の促進
(9) その他、地域開発事業の促進

(1) 商工会議所財政基盤を一層強固にする為、会員増強(新会員獲得)ならびに会員口数増加の実施

(2) 特定退職金制度、なのはな共済制度他、各種共済制度の普及を一層強力に推進

(3) 「商工会館」の活用を高めるよう運営・管理の実施。
(平成25年度防衛施設周辺民生安定施設整備事業実施による会館整備)

(4) 定時議員総会を年2回開催(平成25年5月、平成26年3月)、臨時議員総会を(平成25年11月)に開催

(5) 必要に応じ、随時に常議員会を開催(年5回以上)
(6) 議員・役員等による議員懇

談会を開催(新年懇親会を含め、年2回以上)

(7) 会頭の諮問機関である総務・商業・工業・観光交通・金融税制・労務対策・会員親睦各委員会を開催し、商工会議所運営の助力を図る

(8) 文化商業・日用品雑貨商業・食品商業・衣料品家具商業・農水産品商業・燃料商業・機械工業・建設関係・食品加工業・交通運輸・観光サービス・衛生サービス・庶業の各部会構成を見直し、部会活動の活性化を図り、会員業者の繁栄はもとより、部会意見を商工会議所活動に反映するよう努力

(9) 進出企業と地域社会の共生をめざし、「仮称」館山市産業振興条例制定を促進

(10) 館山市商業まちづくり委員会
① 中心市街地活性化について、商業者サイドの意見の調査分析結果を踏まえ、具体的に活性化策を検討

(11) 館山商工会議所リゾート商工研究会
① 地域開発計画等の情報収集ならびに高速道路延伸の受け皿づくりについて研究し、地域振興を図るための調査研究、講演会、視察等の実施

(12) 商工会議所青年部育成とそ

② 景観条例制定への研究



- (13) 商工会議所女性会育成とその事業推進
- (14) 館山商工会議所創立60周年記念式典（10月22日）並びに記念行事を実施
- (15) 地域・中小企業における地球温暖化対策の推進に協力
- (16) 行政庁（関東経済産業局、中小企業庁、千葉県、館山市等）との連携ならびに事業活動強化
- (17) 日本商工会議所、関東商工会議所連合会、千葉県商工会議所連合会等との連携と協力強化
- (18) 商工会議所活動を通じて、安心・安全なまちづくり、地域住民の福祉増進に寄与

3. 商工業振興

- (1) 中小企業相談所機能の強化を図り、他産業との交流会

- 異業種グループの指導育成
- (2) 必要に応じて時局経済講演会、文化講演会を開催
- (3) 館山市商店会連合会事業に協力
- (4) 館山市商業協同組合事業に協力
- (5) 個人情報保護法・PL法（製造物責任法）・容器包装リサイクル法に対する周知活動の実施
- (6) その他商工業振興に関する事業

4. 商工会議所会員の親睦に関する事業

- 本事業はその都度「親睦委員会」に諮り、必要に応じて会議所事業として実施（会員ゴルフ大会等）

5. 福祉・労務対策

- (1) 市内事業所優良商工従業員表彰（市と共催）を実施
- (2) 労働保険事務組合業務の取り扱い
- (3) 雇用促進事業の一環である財形貯蓄制度の周知活動及び事務代行の実施
- (4) その他、福祉・労務対策に関する事業

6. 金融・税務対策

- (1) 国・県・市の制度融資の周知徹底を図り、市内金融機関との連携強化をはかり金融斡旋指導を実施

7. 観光事業振興対策

- (1) 平成25年度「第50回館山観光まつり・館山湾花火大会」を主体的に運営
- (2) 「第32回南総里見まつり」「第34回館山若潮マラソン大会」等の行事に協力
- (3) 城山みやげ処（里見茶屋）、「渚の駅」たてやま（KIRA・たて山）による地場産品・地域情報発信の推進
- (4) 館山・君津・木更津商工会議所による着地型観光振興事業推進
- (5) 観光物産の紹介斡旋に商工会館他の物産展示、ホームページでのPRを強化
- (6) 「食のまち・たてやま」推進に協力、特産品の開発、販路開拓に向けた運営体制づくりの推進
- (7) 「郷土みやげ祭り」の実施
- (8) 里見氏大河ドラマ化運動へ協力
- (9) その他、観光振興については行政、市観光協会、関係諸団体等と協力しその推進を一層強化

8. 調査研究および広報活動

- (1) 日本商工会議所のL O B O（早期景気観測）調査に協力（毎月1回調査）
- (2) 商工会議所会報「会議所だより」を毎月1回発行（年12回）

9. 商工技術とその指導育成

- (1) 日本商工会議所主催検定試験：PC検定試験（1級〜3級）・キーボード操作技能検定試験（キータッチ2000テスト・ビジネスキーボード）・簿記検定試験（年3回・1級〜4級）・珠算（年3回・1級〜3級）の施行
- (2) 東京商工会議所主催検定試験：福祉住環境コーディング検定試験（年2回）・環境社会検定（eco検定）試験（年2回）の施行
- (3) その他、商工技術振興に関する事業

10. 特定商工業者制度に関する事業

- (1) 平成25年度特定商工業者負担金（一律 1,000円）の賦課
- (2) 特定商工業者法定台帳整備および管理、運営等に関する事業

11. 中小企業相談所に関する事業

- (1) 経営改善普及事業

- (イ) 小規模企業振興委員制度の活用
- (ロ) 小規模事業者経営改善資金審査会の開催（毎月1回）
- (ハ) 金融、税務・経理、経営の合理化に関する相談・指導および斡旋
- (ニ) 労務および社会保険に関する相談および指導
- (ホ) 小規模企業共済（事業主の退職金制度）、経営セーフティ共済加入促進
- (2) 経営基盤強化支援事業
- (イ) 金融機関との連携による各種融資の周知および斡旋
- (ロ) 小規模事業者のための講習会、研修会、座談会等の開催
- (ハ) 税務・記帳等の相談および指導を千葉県税理士会館山支部と協力して実施
- (ニ) 小規模事業者のための専門家による相談および指導（法律・税務・経営・商工・商標特許・金融）
- (3) 創業・経営革新支援事業
- (イ) 新連携支援に対応すべく異業種交流の推進
- (ロ) 経営革新計画承認を目指す事業者への支援
- (ハ) 創業者・経営革新企業向け融資制度の周知および指導
- (ニ) 創業・経営革新・新連携事業に対する税制の周知および指導

LOBO
2月結果

業況DIは改善が続く
仕入価格上昇に懸念も

日本商工会議所が2月28日に発表した商工会議所LOBO（早期景気観測）調査の2月結果では、全産業合計の業況DIがマイナス26.4となり、前月から3.2ポイント改善した。政府の金融・財政政策や円安・株高に伴う景気回復への期待感が一層高まっているほか、企業の生産活動や個人消費にも明るさが出始めている。他方、急速な円安進行に伴う燃料（原油、ガス）・原材料の価格上昇により、収

益が圧迫されている企業は広範に及んでいる。足元では、景気回復の実感に乏しく、やや期待先行の状況が続いている。

産業別では、建設業は、取引先の生産持ち直しに伴う受注増を見込むなど企業心理が上向いていることにより改善。卸売業は、堅調な公共工事・住宅向け資材に下支えされたほか、原材料価格上昇分の転嫁が進んでいることから改善。小売業は、食料品が堅調だったことに加え、高額品にも動きが見られたことで改善。サービス業は、個人の国内観光客は堅調なほか、円安や春節を背景に台湾や韓国、東南アジアなど外国人観光客が増えたことからマイナス幅が縮小した。

各地からは前月に引き続き、「自動車関連企業の業況改善に伴う設備投資の回復を期待している」（管工事業）といった円安を歓迎する声と同時に、「輸入水産物や石油の価格が上昇しており、採算悪化を懸念」（水産食料品製造業）など、仕入価格の上昇

を不安視する声が寄せられている。

また、「受注が増加し業況は好転しているものの、電力料金の上昇など不安要素も多い」（自動車部品製造業）、「雇用延長の義務化に対応するため（）定年年齢の引き上げにより、社内の若返りができない。若手が不足することで受注に支障が出ないか心配」（食料品卸売業）といった懸念材料を指摘する声も見られる。

本調査に付帯して行った、「円安進行に伴う仕入価格上昇の経営への影響」については、ヒアリングでは、「ほぼ全額転嫁できている」とする企業は7.4%にとどまり、「ほとんど転嫁できていない」とする企業が73.3%に上った。

「為替の影響もあり鉄骨の仕入値が上昇。発注者の理解が得られず販売価格には転嫁できない」（農業用機械製造業）、「燃料費の上昇でコスト負担が増えているが、運賃は上げられない」（運送業）など、取引先や消費者との関係で価格転嫁できずに苦しむ企業が多い。

向こう3カ月（3～5月）の先行き見通しについては、全産業合計の業況DI（2月比ベース）がマイナス13.0となり、13.4ポイントの大幅な改善となる見込み。燃料

や原材料価格、電力料金の上昇などを懸念する声はあるものの、円安・株高による企業の業績改善や個人消費の持ち直し、政府による経済対策への期待感は一層大きくなっている。

各業種から寄せられた特徴的なコメントは以下のとおり。

【建設業】

「消費税増税を控え、分譲住宅などの受注が増えている」（積石工事業）、「公共工事の増加を期待しているが、受注単価が低く採算が取れない。また、技能工不足や労務費上昇により入札不調となる案件も多い」（建築工事業）

【製造業】

「円安の進行により、取引先が調達を海外から国内へ切り替えたため、受注増加を見込む」（段ボール製造業）

【卸売業】

「例年に比べ寒い日が続いたため、冬物衣料を中心に売上が増加」（服飾品卸売業）、「今のところ業況は好転しているものの、石油製品の価格上昇分を転嫁できるかによって収支に大きな影響が及ぶ見込み」（塗料卸売業）

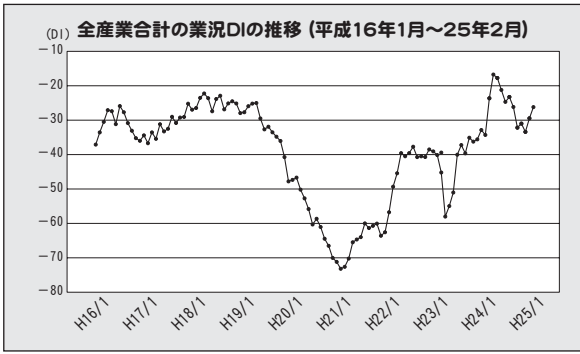
【小売業】

「衣料品などの売上に大きな変化はないが、高級ブランド品に動きが出ている」（百貨

店）、「経済対策への期待感はあるものの、売上は伸びていないため、個人消費が上向いている実感が無い」（食品スーパー）、「寒い日が続いたことから、春物商品の売れ行きが鈍い」（商店街）

【サービス業】

「軽油価格が高騰し、収益を圧迫。製造業や建設業の業績が回復しなければ、業況の改善は望めない」（運送業）、「前年と比べ、スキー客が増加しており、売上は好転している」（飲食店）、「原材料価格の上昇による収益圧迫の不安はあるが、円安により外国人観光客が増加する見込み」（旅館業）



菓酪総房
娘っ菜花

先足のよりの。おみやげに
ひとふさご贈答、味の逸品。

BOYODO
房洋堂

全国銘菓組合加盟店
千葉・市原・木更津・君津・富津・館山・鴨川
TEL0470(23)5111
http://www.boyodo.co.jp/

経済底流を読み解く 2012年は最大の貿易赤字 わが国の貿易構造の変化

財務省が1月24日に発表した貿易統計(速報)によると、2012年のわが国の貿易収支はマイナス6兆9273億円と過去最大の赤字に落ち込んだ。毎年のように貿易黒字を稼ぎ出していたことも、今は昔の感がある。

だからといって、すぐに国の屋台骨が崩れるわけではない。所得の収支などを含めた経常収支は依然黒字基調が続いているため、当面、わが国経済に重大な悪影響が出ることは考えにくい。しかし、今後貿易収支の赤字幅が拡大するようだと、経常収支まで赤字に転落することも考えられるだろう。

昨年の貿易収支の中身を見ると、わが国の貿易構造が大きく変化していることが分かる。かつて、輸出は電気製品や自動車、機械などの産業を中心に稼いでいた。自動車は、今もなお米国などを中心に活発だが、一時期急速に進んだ円高などの影響もあって、電気製品は国際的な競争力を失い、輸出額は減少傾向にあ

る。2012年の実績を見ても、輸出額が12.4%増加した自動車に対し、半導体などの電子部品は6.3%減、さらに造船不況のあおりで船舶は16.1%減と大幅に落ち込んだ。

一方、輸入に関しては、原子力発電所の稼働停止に伴い火力発電用のLNG(液化天然ガス)が25.4%増と大幅に増加している。原油やLPG(液化石油ガス)に加え、スマートフォンなどの輸入も増えており、わが国はエネルギー



ギー輸入大国となっていることが分かる。輸入の増加額が輸出のそれをはるかにしのぐ構造になっている。

こうした貿易構造が続くと、わが国経済にもマイナスの影響が及ぶ可能性がある。企業の競争力がさらに低下すると、収益力の低下が長期化し、経済の低迷が続くことが考えられる。そうなる雇用や所得環境の改善は難しく、社会全体の活力が衰えてしまう。

また、貿易赤字の拡大によつて経常収支の黒字幅が減り、さらには赤字に転落すると、新規に発行される国債を消化するための原資が減つて、国債の流通利回りが上昇することも想定される。その場合には、中期的に、多額の国債を保有する金融機関の経営にも影響を及ぼすことになるだろう。

そうした状況を防ぐためには、政府や企業、さらにはわれわれ国民が、わが国の貿易構造が変化しつつあることを認識し、何をすべきかを考える必要がある。昨年の選挙で、民主党から自民党へと政権が移行した。それに伴い、政府の経済政策は企業が競争力を取り戻すための政策へと大きくかじを切っている。日本経済にとつてプラスに作用する

と期待されるが、そうした政策だけで、長期低迷を脱することは難しいだろう。

わが国の社会を活性化するために、企業はできることから変革を目指すべきだ。また、個人には社会全体を変えていく意識を持つことが求められる。政府は、将来を見据えた明確なエネルギー政策を考えなければならぬし、社会保障制度の改革を粛々と進める必要がある。社会の構成員が、それぞれのできることを少しずつ進めなければならぬ。2012年の大幅な貿易赤字は、われわれにその必要性を教えてくれている。

物流コストを見直しませんか!?

房総の物流プランナー&パートナー

AWA Express
安房運輸株式会社

電話:本社 0439-70-1771
館山 0470-27-6151

- ・路線、地域内宅配
- ・引越、貸切、積合わせ
- ・コース配送、他

停電でも安心だね!

停電時でも
空調&照明が使用可能!



電源自立型空調GHP
「エクセルプラス」

ガスエンジンを使って冷暖房を行うGHPは
電気エアコンと比べて消費電力を大幅にカット

都市ガス・LPガス
各種ガス機器

房州ガス(株) TEL 22-2251

本・教科書・文具・ファンシー



MIYAZAWA

TEL 0470-23-7771

●営業時間 9:00AM~8:00PM
(年中無休)

〈おめでとうございます〉

～高橋弘之会頭が
(公社)千葉県観光物産協会
会長に就任～

当所会頭で榊房洋堂代表取締役の高橋弘之氏が千葉県観光物産協会会長に就任されました。

千葉県観光物産協会は会員数639名で、千葉県内における観光事業の健全な発達と振興並びに地域の活性化を図り、併せて国民の健全な観光旅行の普及発達と国際観光の振興を促すとともに、県内外における県産品の普及宣伝及び販路の開拓並びに県産品の品質の向上、商品の開発等を推進することにより、国民の生活、文化及び経済の向上発展、国際親善並びに千葉県産業の振興と県民福祉の向上に寄与することを目的とする団体です。

まことにありがとうございます。

観光行事運営委員会開催

～平成25年度・平成26年度観光行事日程決まる～

去る3月28日(木)、館山市観光行事運営委員会が開催され、平成24年度実施の観光行事について報告があった後、平成25年度・平成26年度行事について審議、下記の通り各観光行事の実施予定日が確認、決定された。

平成25年度観光行事

*館山観光まつり

平成25年7月14日(日)～8月11日(日)

*第50回館山湾花火大会

平成25年8月8日(木)

*第32回南総里見まつり

平成25年10月19日(土)・20日(日)

平成26年度観光行事

*館山観光まつり

平成26年7月20日(日)～8月10日(日)

*第51回館山湾花火大会

平成26年8月8日(金)

*第33回南総里見まつり

平成26年10月18日(土)・19日(日)

ひとり親の就業を支援しよう!!

平成25年3月1日に施行された「母子家庭の母及び父子家庭の父の就業の支援に関する特別措置法」には、ひとり親の就業を支援するため、民間事業者に対する優先雇用その他の協力の要請、母子福祉団体等の受注機会の増大が定められています。

ひとり親(母子家庭の母、父子家庭の父)は、生計を支えるための仕事と子育てを両立させなければならぬため、就職に際し、困難に直面することが少なくありません。昨今の厳しい経済・雇用情勢の中、就職は一層厳しくなっています。

このような状況をご理解いただき、ひとり親の就業に対し、皆様の応援をお願いします。各種助成金制度もありますのでご利用下さい。

具体的には?

○ひとり親の優先的な雇用にご配慮いただき、最寄りのハローワークや母子家庭等就業・自立支援センターに求人情報のご提供をお願いします。

メリット

○母子家庭等の就業促進を通じて、母子家庭等の子どもを育ちを経済的に支え、社会に大

ひとり親を雇用する事業主が活用できる助成金や奨励金(平成25年3月1日現在)

○特定求職者雇用開発助成金

ひとり親をハローワーク等の紹介により雇い入れた事業主に対して、賃金の一部を助成。

・短時間労働者以外 中小企業…90万円 大企業…50万円

・短時間労働者 中小企業…60万円 大企業…30万円

※短時間労働者とは、一週間の所定労働時間が20時間以上30時間未満の者を言います。

○試行(トライアル)雇用奨励金

ひとり親をハローワークの紹介により一定期間試行雇用(原則3カ月)する事業主に対して、月額4万円の奨励金を支給します。

大きく貢献することができます。○ひとり親を雇用する事業主に対する助成金として、特定求職者雇用開発助成金やトライアル雇用奨励金などを活用できる場合があります。

充実した設備と
細かいサービス

大型カラー印刷機完備!!

- チラシ・パンフレット印刷
- オンデマンド印刷
データ入稿～印刷～製本
- 記念誌・自分史・郷土史
写真集・自費出版 etc...

お気軽にお問合せください

株式会社 集賛舎

館山本社・館山工場
館山市山本226 〒294-0014
電話0470-22-2277 FAX0470-23-2278

千葉支社(経営本部)
千葉市中央区生実町2498-8 〒260-0813
電話043-300-8661 FAX043-300-8665

東京オフィス
東京都港区元麻布3-10-8 〒106-0046
電話03-5414-6567 FAX03-5414-6568

SHUSANSHA

宝石・メガネ一筋、
地域の皆様と共に。



宝石・メガネ コバヤシ

館山本店
22-8881

館山銀座店
23-5511

イオンタウン店
24-2010

青年部の窓

商工会議所青年部連合会とは何か？ 勉強会開催

3月11日商工会議所にて渉外交流委員会による、商工会議所青年部連合会（県連）とは何か？の勉強会を、25年度千葉県商工会議所青年部連合会会長予定者の森田真二君を講師に招き、館山が所属する県連一区の千葉・茂原・木更津YEGの方々も出席して開催しました。



渉外交流委員会による千葉県連の組織形態・年間活動スケジュール・活動内容・活動事業費などの解説から始まり、講演では、関東ブロック・日本YEGとはどんな組織なのかの説明があり、関東・日



本の青年部活動も知ることができました。これらの活動を直に感じるには県連役員会・委員会、関東ブロック大会、全国大会等へ参加すると分かりやすいので、参加する機会を活用してみてください。

そして、各YEGに共通しているのが部員不足で、いかにして部員数を増やすかが課題。どうしたら良いのかを連携を取り合って考える必要性を感じました。

今回の勉強会にて県連の理解度を高められ、今後の活動の糧となることが出来ました。会場設営・進行の渉外交流委員会の方々ありがとうございました。

総務親睦委員長 大井雅之

里見桜まつりを開催 城山公園が多数の 来訪者で賑わった

3月30日（土）、桜が満開となった城山公園を会場に、『里見桜まつり』が開催された。

このまつりは、館山市の商工業及び農林水産業の産品を、市民はもちろん来訪者にも広く紹介し、市民生活と調和した活力ある産品の振興を図る目的で開催している。

当所からは郷土みやげ祭り実行委員会と、青年部のメンバーが出店し、展示即売を実施した。

当日は農産物の詰合せなどが当たるガラポン抽選会や、お米のすくい取りなど様々なイベントが行われ、お花見シーズンと重なったこともあり大勢の人出で終日賑わった。



食事・売店・お土産 館山城・城山公園

里見茶屋

館山市館山236 TEL24-7211
営業時間 9:00~17:00
<http://satomichaya.awa.jp/>



天保年間創業・通産大臣賞受賞・全国伝統的工芸品
千葉県指定伝統的工芸品（小糸の煙火）

(有) 福山花火工場

代表取締役 福山 一郎

千葉県君津市外箕輪 4丁目10番20号
☎0439 (55) 7033

会議所窓口相談

商工相談
金融相談

毎週水曜日

(電話相談随時
お気軽にご連絡下さい)

日本政策金融公庫
特別金融相談日

毎月第3金曜日

(事前にご連絡下さい)

法律・税務・商工相談

- 法律 千葉県産業振興センター
- 税務 葛西 博 先生
- 仲村 榮 先生
- 川名 敏昭 先生
- 商標 特許 神崎 正浩 先生



ご相談のときは事前にご連絡下さい。

まちの
視点

小さな店こそ ソーシャルメディア

米国アマゾン・ドット・コム（2012年12月期の日本における売上高が78億ドル（直近の為替レートで7300億円）と発表された。国内小売業の売上規模では家電量販チェーンのエディオンを上回り、10位前後に位置する同社（アマゾンジャパン）が日本での事業を開始したのは2000年11月のこと。その急成長ぶりに、ネット通販企業のみならず多くの小売業者が脅威を感じている。

このようにインターネットの情報伝搬力は強いが、その力は本来あらゆる企業が利用できるものだ。特に、ツイッターなどの簡易投稿サイト、フェイスブックなどの交流サイト、ユーチューブなどの動画投稿サイトといった「ソーシャルメディア」と呼ばれる新しい情報交換手段は、その簡便さから飛躍的に利用者が増加。その結果として今、販売促進の枠組みが大きく変わろうとしている。

情報をすぐに個別に伝達できる

ソーシャルメディアとは、インターネットを通じて不特定多数の利用者が情報をやりとりしたり、アイデアを共有したりする仕組みをいう。情報を、いわば一方的に発信する新聞・テレビ・雑誌など古くからのメディアに対し、双方向に「交流する」メディア、という意味が込められている。加えて、双方向の交流が基本ゆえに、その関係性は旧来のメディアよりも親密だ。

例えば、何かイベントをしようとする、チラシの原稿を考え、印刷業者に発注し、新聞折り込みや手配りをして集客を図るのがこれまでのやり方で、それなりの期間を必要としてきた。まして、ある程度の企業規模があれば社内決裁に時間を要し、実施はさらに先のこととなる。

しかし、ソーシャルメディアを活用すれば、自社をよく知る顧客に対して、素早くピンポイントで情報を伝えることができる。情報を受け取っ

た顧客も、送り手を知っているから、その反応率は高くなる。「ソーシャルメディアを通じて気心の知れた」○○さんからの誘いだから」というわけだ。

ここでは企業規模は関係ない。ネット通販であるか実店舗営業であるかも問わない。むしろ、地域密着で営業する小さな店・企業こそその力を生かすことができるのが、全国で見られ始めた成功事例からも分かる。

「うちは奇席みたいな店になりたい」

長野県飯田市にある「大原屋」は一見普通のカレー店だが、店内にはプロジェクター用のスクリーンなども用意され、いざイベントとなるとあつという間に準備が整う。



「うちは奇席みたいな店になりたいんです」とは、店主の尾沢あきらさん。もともとソーシャルメディアが大好きだったこともあり、ツイッターのオフ会などを開いていたが、近年その活動に拍車がかかり、地元「ソーシャルメディア寺子屋」的存在となつている。これまで、フェイスブック交流会（オフ会）ほか数多くのイベントを開催し、地域の交流をリードしてきた。

また、地域貢献にも積極的で、地元の手づくり工芸品作家や青果店と一緒に各地を回るミニ物産展企画「南信州手づくりキャラバン隊」では東京、愛知、静岡、京都へ遠征。「人は観光の最小単位でありながら、最大の目的になる」ということを実感した。キャラバン先で会った人が、尾沢さんに興味を持ってくれて、長野まで車を飛ばしてカレーを食べに来てくれるといった、今までなら考えられないような反応をしてくれたという。

「やはり、一歩踏み出すことは大事」と、尾沢さんは地元中学校での課外授業&給食への特製カレー提供など、地域との連携にますます励んでいる。結果、全国でも地元でも愛される店として繁盛して

いる。

最近では、各地でツイッター・フェイスブック販促講座が開催されているという。まずは、そこから始めてみるのもいいかもしれない。



ふるさとの味覚を自由に
詰め合わせて

南房総GIFT

館山商工会館 物産展示場